

まちの新しい価値創造。



MESSAGE

地域を見守り、
人の暮らしに寄り添い、
ずっと住み続けられる
コミュニティーを実現します。



地元の施設・資産は、地元を知っている、地元の者が守る——。

この保守・メンテナンス体制を確立するため、私たちはフランチャイズ契約を結んだ全国各地の工務店とネットワークを形成し、地域に寄り添った事業を展開しています。積極的なICTツールの導入は職人の意識改革を図り、下請けでなく自身で仕事を管理する「新たな職人像」を提示しました。

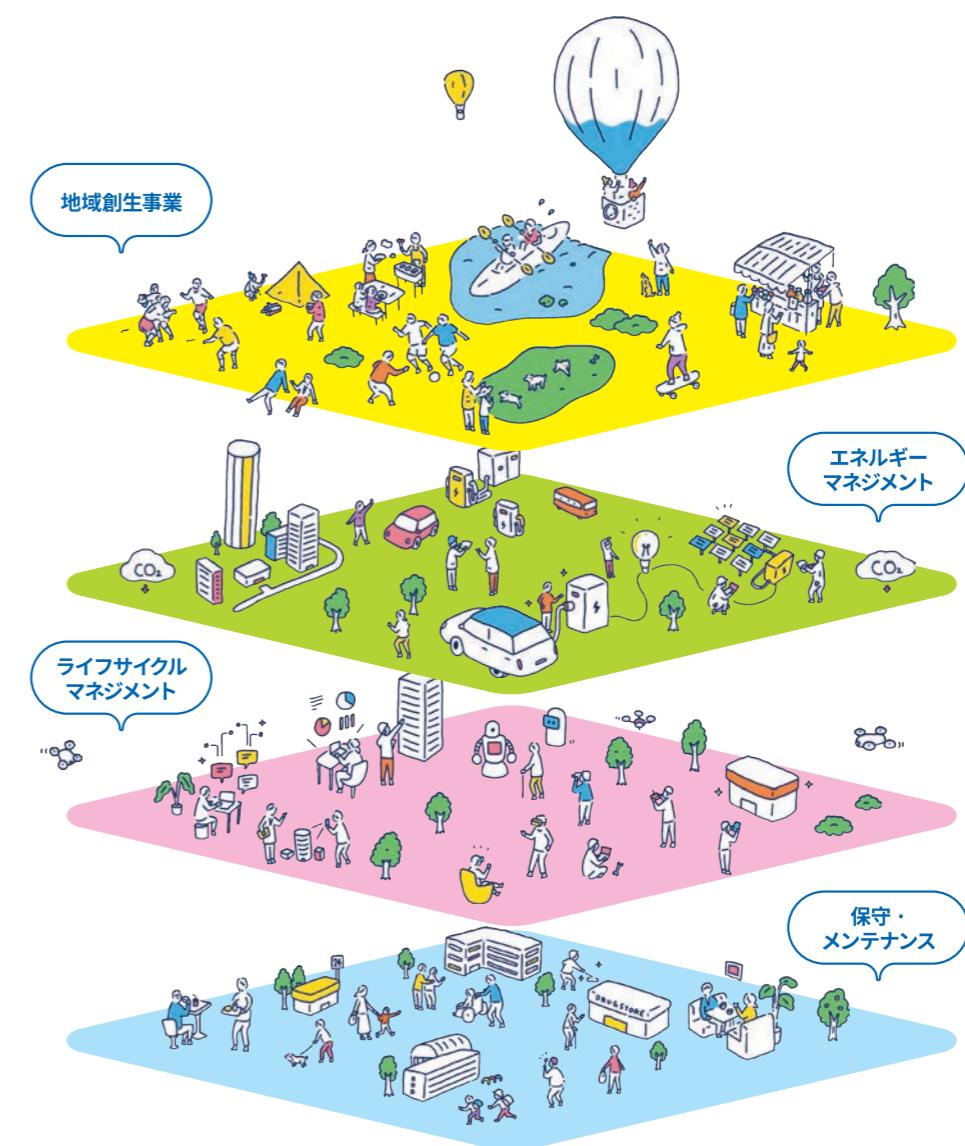
建物を見つめ続けるライフサイクルマネジメントの提案、個人宅へのクリーンエネルギーの普及推進など、私たちの取り組みはすべて「住み続けられるまちづくり」につながっています。そして最終的には、保守・メンテナンスの実績を持つ私たちだからこそできる提言や発想で「メンテナンスフリー」を実現したい。それこそが持続可能な社会への貢献であると考え、地元の皆様と一緒に進めてまいりました。

いま私たちは、タウンマネジメントへと視野を広げ、メンテナンスのみならず地元の人たちとともに地域の活性化に取り組んでいます。コミュニティーを「守る」だけでなく「元気にする」ために、私たちの新たな挑戦は続きます。

代表取締役社長
大竹 弘孝

A handwritten signature in blue ink, appearing to read "Hiroaki Otake".

MESSAGE



MAINTENANCE | MAINTENANCE | MAINTENANCE
01

保守・メンテナンス事業



施設の一元的な保守・

メンテナンスサービスを提供。

JMは、日本全国にある施設の保守・メンテナンスを行うため、

全国各地の工務店とフランチャイズ契約を結び、全国ネットワークを形成しています。

依頼の受け付けはマネジメントセンターが24時間365日対応。

各地域に寄り添ったさまざまな案件に対応できる仕組みを持ち、

確かなスキルを持つクラフトマン(職人)がお客様の資産を守ります。



私たちの強み

保守・メンテナンス事業

全国各地で顧客施設の保守・メンテナンスサービスを実施しています。

保守・メンテナンス管理施設数
※民間施設・公共施設
25,5110万戸

私たちの拠点数
箇所
76

職人登録人数
千人
8

年間サービス件数
万件
23

※2023年3月末現在

全国・全世界で事業展開されている30社以上の企業様と提携。JMのサービスをご利用いただいています。

■主要提携先（順不同）

株式会社セブン-イレブン・ジャパン、日産自動車株式会社、出光興産株式会社、株式会社ベネッセホールディングス、スターバックスコーヒージャパン株式会社

私たちの保守・メンテナンス事業について

全国に広がるフランチャイズネットワークによって、
提携企業様の資産を守っています。

強み 01

職人
ネットワーク

全国8,000人のクラフトマンによる
ネットワーク

強み 02

DX
プラットフォーム

最先端のITツールを建設業に活用
するための検討体制を保持

強み 03

マネジメント
センター

24時間365日の受付体制を持ち、
一次対応・緊急対応も行います



本社技術部門による建物劣化診断と中長期計画策定サービスを展開

保守・メンテナンスを支えるITツール

業務の効率化や生産性の向上を図るITツールを開発・運用し、
デジタル変革のためのプラットフォームを構築しています。

現場のクラフトマン(職人)が作業時に使用する「電子帳票」は、これまで紙で作成していた報告書を電子化することで、
現場作業の効率化を実現しました。さらに、「施設別カルテ」で施設情報の一元管理とリアルタイムな情報共有を容易
に行うことが可能に。これからもJMは、建設業界にイノベーションを起こすITを活用してまいります。

電子帳票



デジタル入力と手書きを融合させた
ペーパーレス報告書作成ツール。

包括施設管理システム



包括施設にかかる維持管理情報の一元管理システム。

JM VIEWER



あらゆるデバイスや場所から3次元データを
容易に閲覧可能。

包括施設管理サービス

地域にある複数の施設を包括的に管理することで、業務負担の軽減・管理体制の強化・管理水準の向上・コスト削減を推進するサービスをご提供しています。



包括施設管理サービス導入

- 施設の修繕・点検・不具合情報などを一元管理
- 24hマネジメントセンター
- デジタル化
- 情報の一元管理
- 点検

場所・時間・画像情報をデジタル化



電子帳票システム

※民間施設の場合はフランチャイズが、公共・自治体の施設の場合は市内事業者が対応します。

ライフサイクルマネジメント事業



施設の長寿命化・ライフサイクルコストの見直しを行うため、あらゆる先端技術を駆使しJMの分析データを活用した提案を行う。

今ある建物を長く使い続けられるように、日々お客様が行う設備の点検・設計・見積もりなど…。

私たちJMが考えるそのライフサイクルマネジメントは、VR・AR・IoT・AIといった

最新技術を駆使し、お客様それぞれが施設資産をマネジメントすることを目指しています。

それこそが、「これから」の時代の欠かせないプラットフォーム。

私たちは、次の新しいライフサイクルマネジメントを提案します。



私たちはあらゆる最先端技術を駆使してコスト削減をご提案します。

主な導入技術



ビッグデータと最先端技術を最大限活用するための研究開発にさまざまな企業様と協力しながら取り組んでいます。

■主要提携先（順不同）
オートデスク株式会社、コムチュア株式会社、株式会社日立システムズ、株式会社シムトップスなど

私たちのライフサイクルマネジメント事業について

最先端技術を駆使し、お客様による「施設資産マネジメント」のプラットフォームを構築しています。

SERVICE 1

現状管理

図面のない建物であっても問題なし

JM独自技術の写真計測、パノラマツリーをもとに2D図面、3Dモデル化を行い、施設管理・マネジメントの精度向上を図る。



写真計測で作成したパノラマツリー



3Dモデル

SERVICE 2

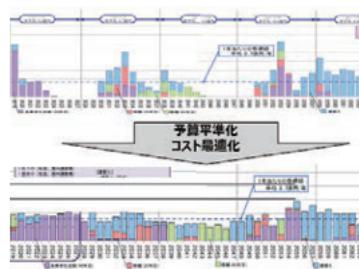
保守・メンテナンス

建物の長寿命化・ライフサイクルコストの軽減

日々の巡回点検や不具合の予防保全、技術者による施設劣化診断を行い、JM-LCMシステムによるコストを抑えたFMが可能。



劣化診断報告書



ライフサイクルコスト検証データ

SERVICE 3

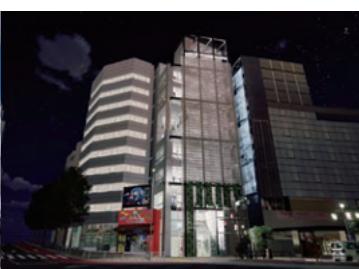
計画・デザイン

計画初期から3Dモデルを活用

ドローンデータからのモデリングや景観・視認シミュレーション、切土盛り土の概算数量算出など、計画初期から3Dモデルを活用し計画精度を上げ合意形成の迅速化を図る。



3Dシミュレーションによる計画デザイン(昼/夜)



SERVICE 4

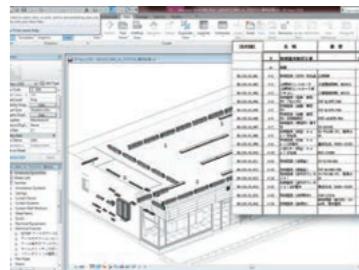
設計・数量把握

BIMモデルから必要な図面・数量表を作成

計画・デザインフェーズで作成した3Dモデルを実施設計でも引き継ぎ、効率的に設計を進める。



BIMモデルで作成した木造フレーム



給排水工事の3Dモデル

エネルギー マネジメント 事業



EV充電設備や太陽光パネルの設置を通し クリーンエネルギーの普及に貢献。

省エネ・エコ商品が目指すエコな暮らし「スマートライフ」。その未来のイメージは、暮らしの中のさまざまな機器・設備の使用状況や、消費電力量、室内環境などをモニタリングし、送られてくるレポートやアドバイス、自分の好みに応じて、どこからでも遠隔操作し、コントロールできる生活です。そこで私たちJMは、EV充電設備や太陽光の設置に加え、CO₂排出量の見える化を行っています。



EV充電設備などの設置サービスでは、確かなサポート体制のもと、幅広いソリューションに対応しています。



最新の取り扱いメーカーは、弊社サイトにてご確認ください

提携自動車メーカーは約20社。

EV充電設備／EV充放電設備設置サービスの実績は全国で5万件以上。

■主要提携先(順不同)

日産自動車、ランドローバー、ジャガー、本田技研工業、メルセデス・ベンツ、アウディ、ブジョー、DS オートモビルズ、ジープ、マツダ、ボルボ、シトロエン、スバル、フィアット、三菱ふそう、フォルクスワーゲン、ビーワイディ、アルファロメオ、アバルトなど

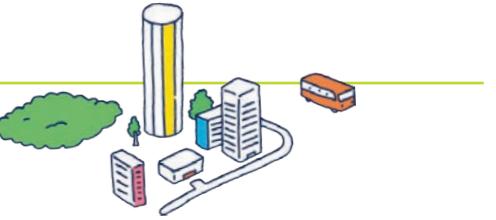


私たちのエネルギー マネジメント事業について

快適なスマートライフに向けた エネルギー マネジメントを提供します。

JMの現在のエネルギー マネジメントサービスは、EV充電設備(V2Hを含む)の設置、太陽光の設置に加え、近年はCO₂排出量の見える化を行っています。

JMが近未来に目指すエネルギー マネジメントは、スマートタウンの構築です。具体的には、町のエリアを3次元図面とパノラマで表現し、そのエリアの施設の維持管理・エネルギーの効率的な利用・道路上下水道の維持管理に加え、住民がそれらの情報を3次元図面やパノラマを使って把握し、コントロールできるようにする生活です。



JMが目指す未来
スマートタウンの構築へ

SERVICE 1

EV充電設備設置サービス



SERVICE 2

EV充放電設備(V2H・V2Xシステム) 設置サービス



SERVICE 3

太陽光発電・蓄電システム導入サービス



04 地域創生事業



JMの提携企業と共に、 地域の新たな魅力創造を推進。

弊社は、さまざまな民間企業との提携をベースに、2014年からPPP・PFI事業に取り組んでいます。

JMが提携している民間のナショナルブランドのノウハウを活用し、

自治体や地元事業者とタッグを組んで、地域活性化への取り組みを積極的に行っていきます。

JMがその地域にとって不可欠な存在になるために、これからも継続的な挑戦を続けていきます。



私たちの強み

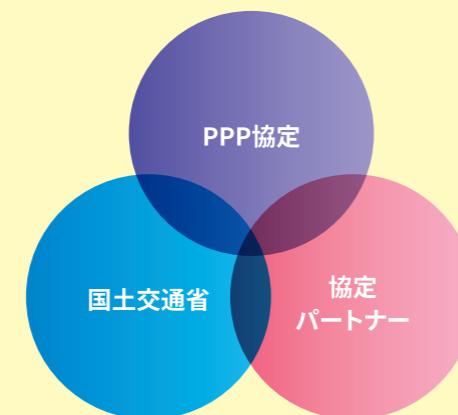
地域創生事業



JMは、国土交通省に認定された
PPP協定パートナーです。
(個別相談パートナー)

PPPとは?

PPP(官民連携/ Public Private Partnership)とは、行政(Public)と民間(Private)が連携(Partnership)して公共施設の建設や維持管理、運営などを行う枠組み。これまで行政が主に提供してきた公共のインフラやサービスに、民間企業が持つノウハウや技術、創意工夫を加える仕組みです。



個別相談パートナー

個別相談パートナーは、地方公共団体職員および地域企業の方を対象に、PPP/PFIに関する相談対応を実施します。

私たちの地域創生事業について

自治体や地元のビジネスパートナーとタッグを組み、
地域の新たな魅力創造と活性化を推進。

その地域が持つ特性から生まれる魅力を最大限生かせるような計画はもちろん、新たなコミュニティづくりや交流を促すイベントも積極的に提案していきます。そのような取り組みから新たなサービスや雇用を創出し、地域が元気になる原動力をJMが起点となりつくっていきたいと考えています。



地元企業と地域の施設を一元的に管理。

業務負担の軽減・管理体制の強化・管理水準の向上・コストの削減を推進。



限られた財政資金を有効的に活用することで、行政の効率化を図るとともに、
良質な公共サービスの提供や地方財政の健全化などを推進するお手伝いをします。

取り組み実績の詳細について



静岡県函南町 川の駅

事業名:函南町川の駅事業
施設名:川の駅 伊豆ゲートウェイ函南
所在:静岡県田方郡函南町
事業開始:2019年4月~
事業内容:維持管理・運営等業務



静岡県伊豆の国市

事業名:伊豆の国市かわまちづくり公園整備事業
施設名:伊豆の国市かわまちづくり公園
所在:伊豆の国市神島761番地3地先から伊豆の国市吉田183番1地先
事業開始:2023年10月~
事業内容:維持管理・運営等業務



さまざまな体験コンテンツを
企画・実施しています。



お菓子まき



気球搭乗体験



カヌー体験



おもしろ自転車体験

社会と環境への取り組み

よりよい暮らしの実現に向けて

JMは国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの達成に向け、事業やサービスを通じて、各地域の企業や行政と共に創することで、地域の建物やインフラなどの施設を安定的に持続可能にしていく役割を目指します。



建物の新しい価値を創造するプラットフォーマーとして、地球環境・社会・経済、そしてパートナーシップに対する目標を下記のとおり設定し、優先かつ積極的に取り組み、尽力します。



企業として

事業として

ENVIRONMENT

エネルギー・マネジメントの提供やBCP対応などにより、地球環境にまつわる課題解決に努めます

BCP対応実績(震災・大雨災害)



地域創生事業



エネルギー・マネジメント事業



SOCIAL

社会への目標と取り組み

住み続けられるまちづくりやダイバーシティを尊重した積極的な職場環境の提供に努めます

高齢者の雇用



外国人の雇用



身体障がい者の雇用

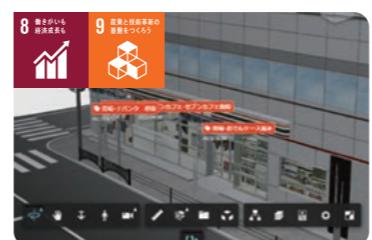


ECONOMY

経済への目標と取り組み

あらゆる業務のインフラ整備とデジタル化を推進し、技術の提供と向上に努めます

積極的な新制度・新規システムの導入



メンテナンス事業



ライフサイクルマネジメント事業



PARTNERSHIP

パートナーシップへの目標と取り組み

グローバル展開・パートナーシップを推進し、活性化に努めます

建設業界初のFC制度導入



グローバル展開のための外国人受け入れ





Japan Management

HISTORY

私たちの歴史は、私たちの確かな歩みです。



2000

- ・前田建設工業株式会社リテール事業部として設立
- ・株式会社セブン-イレブン・ジャパンと提携
- ・ヤマト運輸株式会社と提携
- ・Autodesk Buzzsaw導入

2001

- ・個人向「なおしや又兵衛」サービスリース
- ・ワンストップサービス開始
- ・セブン-イレブン全国店舗（約9,000店）に建物診断サービス開始
- ・建物診断にバーコード携帯導入
- ・WEB基幹System開発・導入

2002

- ・株式会社なおしや又兵衛設立
- ・JMマネジメントセンター設置
- ・Autodesk社（米国）と提携
- ・FMWEB/CCWEBの開発・導入
- ・カメラ付携帯電話導入
- ・株式会社日立システムズと提携

2003

- ・ユニクロと提携
- ・保守・メンテナンス対象施設数1万施設突破
- ・コールセンタ一年間受付件数10万件突破
- ・コールセンターサービス（BtoB）開始
- ・MatabeeSystem開発・導入

2004

- ・HandyBUZ開発・導入
- ・平成16年新潟県中越地震における被災施設の点検・復旧支援

2005

- ・コールセンタ一年間受付件数20万件突破
- ・MatabeeSystem ASPサービス開始

2006

- ・MSP-3D（現：Matabee-3D）開発・サービス開始

2007

- ・株式会社JM（なおしや又兵衛）として独立
- ・前田（北京）経営諮詢有限公司を設立
- ・中国（成都・武漢）に3D-CADセンター設置
- ・拠点数15箇所突破

2008

- ・ソーラーフロンティア株式会社（昭和シェルグループ）と提携

2009

- ・日産自動車株式会社と提携
- ・Microsoft社（米国）と提携
- ・年商100億円突破

2010

- ・earthmine社（米国）と提携
- ・isBIM社（香港）と提携
- ・中国（武漢）に事務処理センター設置
- ・コールセンター一年間受付件数30万件突破
- ・拠点数70箇所突破
- ・Matabee-3Dm導入・サービス開始
- ・JMFC制度導入
- ・EV事業スタート

2011

- ・年商200億円突破
- ・平成23年東北地方太平洋沖地震における被災施設の点検・復旧支援

2012

- ・JMフランチャイズ会創立
- ・本社を麹町に移転
- ・V2H事業開始
- ・第1号LCM契約締結
- ・横浜F・マリノス サンクス・パートナーズ契約

2013

- ・シュナイダーエレクトリック社（フランス）と提携
- ・シムトップス社と提携
- ・AR現場導入

2014

- ・JM-Pad 1,000台導入
- ・年間工事件数16万件突破
- ・Matabee-iReporter開発・導入
- ・フランチャイズ（FC）会計月2回支払い導入
- ・中国事業でURと提携
- ・浜松NPO「まちづくりサポート-Fuji」設立
- ・エルセデス・ベンツ日本株式会社と提携
- ・ビー・エム・ダブリュー株式会社と提携
- ・フォルクスワーゲングループジャパン株式会社と提携

2015

- ・前田北京有限公司子会社化
- ・第1回JM職人甲子園開催
- ・第1回JM保守管理技士オリンピック開催
- ・函南「道の駅・川の駅」PFI事業受託、いすもんかんなんみバートナーズ株式会社設立・出資
- ・保守・メンテナンス対象施設数7万施設突破
- ・Matabee-MotionBoard開発・導入
- ・15周年式典開催
- ・ボルボ・カーアジapan株式会社と提携
- ・アウディジャパン株式会社と提携
- ・PPP事業参入
- ・「セブン-イレブン 道の駅伊豆ゲートウェイ函南店」運営開始

2016

- ・前田（北京）経営諮詢有限公司、中國現地企業からの共同出資受入
- ・第2回JM職人甲子園開催
- ・自動設計・自動見積・特許取得
- ・第1回JM電工オリンピック開催
- ・厚生労働省「高齢者就労支援事業受託」
- ・株式会社フォース設立
- ・茨城ロッポッズ・スポンサー契約
- ・平成28年熊本地震における被災施設の点検・復旧支援

2017

- ・道の駅伊豆ゲートウェイ函南オープン
- ・第3回JM職人甲子園開催
- ・第1回JM経営マネジメントオリンピック
- ・設計・マネジメント契約が3億円突破
- ・万前（中国）合弁会社に出資
- ・いすもんかんなんみバートナーズ株式会社設立（セブン-イレブン伊豆ゲートウェイ函南店運営会社）
- ・ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社と提携

2018

- ・InsideMaps社（米国）と提携
- ・Matabee-INSIDEリリース
- ・第4回JM職人甲子園開催
- ・セブン-イレブン相模原橋本台1丁目店移動店舗の設計・マネジメント
- ・VR現場導入
- ・保守・メンテナンス対象施設数15万施設突破
- ・株式会社フォース派遣会社登録
- ・本田技研工業株式会社と提携
- ・平成30年北海道胆振東部地震における被災施設の点検・復旧支援

2019

- ・川の駅 伊豆ゲートウェイ函南指定管理者受託
- ・第5回JM職人甲子園開催
- ・JM FC制度を専業独立会社化
- ・自動設計分野で応用技術と提携
- ・EVプラットフォーム導入
- ・セブン-イレブン・日産などと再エネ100%店舗を設計・マネジメント
- ・鶴岡靖夫著「日本をマネジメントする会社」発行
- ・Groupe PSA ジャパン株式会社と提携

2020

- ・20周年式典開催
- ・FCAジャパン株式会社と提携

2021

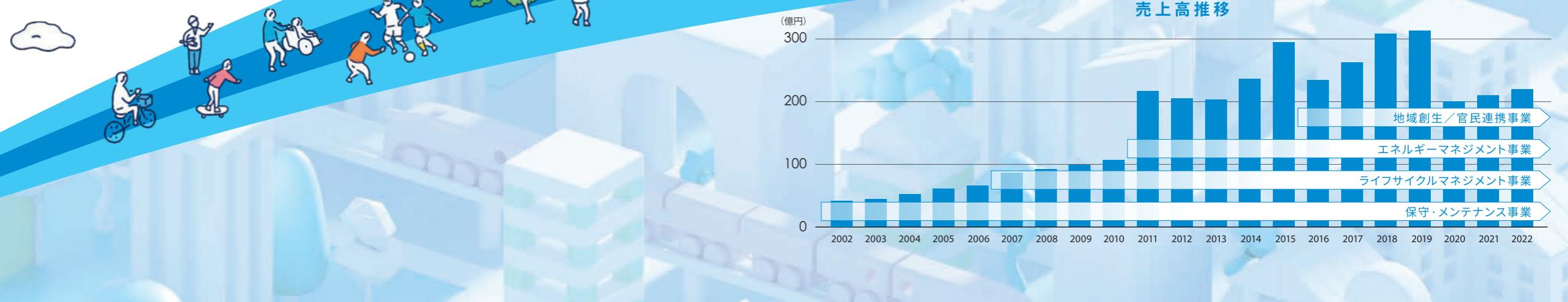
- ・第1回JM未然防止オリンピック開催
- ・公共施設分野参入（PPP）
- ・東村山市包括施設管理委託業務開始
- ・クリアソン新宿とパートナー契約
- ・静岡ブルーレーズとパートナー契約
- ・マツダ株式会社と提携
- ・株式会社SUBARUと提携
- ・AUTODESK UNIVERSITY Top-Rated Class Award受賞
- ・JMドローン点検90件実施
- ・保守・メンテナンス対象施設19万施設突破
- ・EV/PHEV充電設備設置4.5万件突破
- ・JMプラットフォーム導入13件
- ・JMドローンリリース

2023

- ・伊豆の国市狩野川神島公園（Park-PFI）基本協定締結
- ・ふじみ野市公共施設包括管理業務委託開始
- ・国立市学校施設保守点検等包括管理業務委託開始
- ・伊豆の国市狩野川神島公園（Park-PFI）オープン
- ・第6回 JM職人甲子園開催
- ・保守・メンテナンス対象施設 25万施設突破
- ・EV/PHEV充電設備設置5万件突破
- ・EV/PHEV充電設備 自動車メーカー19社と提携
- ・中長期建物劣化診断サービス開始
- ・JMメンバーシップ登録5,000人突破
- ・JMプラットフォーム導入30法人突破
- ・BIMを活用した維持管理システムサービスリリース
- ・コムチュア株式会社と提携

2024

- ・令和6年能登半島地震における被災施設の点検・復旧支援
- ・株式会社フォース事業分野拡大（障がい者・主婦などの在宅ワーカーが活躍）
- ・和光市学校施設包括管理業務委託開始
- ・宮崎市学校施設包括管理業務委託開始
- ・佐倉市公共施設包括管理業務委託開始
- ・豊明市公共施設包括管理業務委託開始



会社概要

- | | |
|--|-------------------------|
| ●社名 株式会社JM (Japan Management) | ●資本金 3億5千万円 |
| ●商標 なおしや又兵衛 | ●売上高 245億円 (2023年度) |
| ●設立 2002年12月 | ●社員数 1,038名 |
| ●所在地 〒102-0071
東京都千代田区富士見2丁目10-2
飯田橋グラン・ブルーム4階 | ●主な取引金融機関 みずほ銀行、三井住友銀行等 |
| ●連絡先 TEL:03-5275-7048 (代表)
FAX:03-5276-5321 | |

事業拠点(サービスセンター・サテライト)

お問い合わせ専用フリーダイヤル

 0120-13-7048

札幌サービスセンター	TEL:011-206-1425	□サテライト／旭川、札幌北、札幌中央、函館、道東、苫小牧中央
仙台サービスセンター	TEL:022-395-9713	□分室／大館事務所 TEL:0186-59-8586 □サテライト／青森、岩手東、岩手西、秋田、仙台中央、郡山
北陸サービスセンター	主幹事務所：新潟 TEL:0258-89-7723	□金沢事務所／TEL:076-249-1115 □サテライト／金沢東
甲信サービスセンター	主幹事務所：松本 TEL:0263-29-7048	□サテライト／山梨、長野北、長野南
北関東サービスセンター	主幹事務所：大宮 TEL:048-642-2021	□サテライト／高崎、宇都宮、浦和、川越、富士見、茨城、水戸 □公共の包括施設管理事務所／鴻巣市、ふじみ野市、和光市
南関東サービスセンター	主幹事務所：横浜 TEL:045-474-3650	□千葉事務所／TEL:043-205-4031 □サテライト／足立、千葉北、千葉南、横浜戸塚、横浜中央、八王子、厚木 □公共の包括施設管理事務所／国立市、佐倉市
名古屋サービスセンター	TEL:052-291-4245	□サテライト／静岡、静岡ST浜松事務所、名古屋北、尾張 □公共の包括施設管理事務所／伊豆市、豊明市 □PPPプロジェクト事務所／函南町、伊豆の国市
大阪サービスセンター	TEL:06-6937-2301 関西北エリア 関西南エリア	□サテライト／京滋、大阪中央、和泉
広島サービスセンター	TEL:082-243-7048	□サテライト／姫路、広島西、岡山、岡山事務所
高松サービスセンター	TEL:087-869-7048	
福岡サービスセンター	TEL:092-282-9551	□サテライト／福岡西、福岡東、佐賀、熊本、長崎、大分、宮崎、鹿児島、沖縄 □公共の包括施設管理事務所／宮崎市
本社	TEL:03-5275-7048	□エネルギー・マネジメント部／TEL:03-5276-5425 □中日本エリア事務所／TEL:03-5214-7048

株式会社 JM

〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10-2 飯田橋グラン・ブルーム4階
お問い合わせ TEL:03-5276-5185(広報)